

目標達成計画

作成日: 令和 5年 9月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	居心地の良い毎日の暮らしを支援する観点から車いす利用者のリビングでの暮らし方の工夫が望まれる。	車いす利用者の居心地がよい、環境作りを行う。	食事の際はイスに座り替えて食事をしてもらう。車いすは移動の手段と考える。	0.5ヶ月
2	4	運営推進会議については、書面会議においても全ての運営推進委員に配布し、意見交換を行いサービス向上に活かしていくことが望まれる。更なる意見等の抽出の工夫に期待したい。	全ての運営推進委員に書面を配布し、サービス向上につなげる。	オンラインの特性を生かし、意見の交換を行う	6ヶ月
3		コロナ禍により、家族への対面での聞き取りが難しくなっている。意見や要望を聞き取る工夫が望まれる。また、医師など多職種の意見を反映し、現状に即した介護計画を作成していくことに期待したい。	意見の聞き取りをこまめに行っていく。多職種とも連携し、介護計画を作成していく。	本人様、家族の意見を尊重し、介護計画を作成する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月